



🌻 2学期が始まりました

今年の夏休みは、例年どおりの42日間でした。終業式があった7月20日は、広島県内の新型コロナウイルス新規感染者数が15人でした。しかし、夏休みの間に20倍以上の300人を超える日が連日続くようになり、現在は緊急事態宣言も発令されています。夏休みが明け、学校再開とともにこれ以上感染が広がらないように学校としても緊張感をもって感染予防対策を行ってまいります。

【始業式の言葉】

今日から2学期が始まりました。長い夏休みをどのように過ごしましたか？

今はパラリンピックが始まっていますが、夏休みの前半は、東京オリンピックがありましたね。皆さんは、どの競技のどの場面に心に残っているでしょうか。校長先生は、卓球や野球、柔道や水泳など、たくさんの競技をテレビで見ることができて、選手のがんばった姿に感動しました。その中でも、特に印象に残ったのは、皆さんに年齢に近い、中学生が2人もメダリストになったことです。

このオリンピックで初めて正式な種目になったスケートボードでは、13歳で中学2年生の西矢 椋（にしやもみじ）さんが金メダルを取りました。

また、12歳で中学1年生の開心那（ひらき ここな）さんは銀メダルを取り、最年少のメダリストになりました。小学生の皆さんからすれば、少しだけお兄さん、お姉さんたちが、オリンピックの舞台上で活躍し世界一になれる時代は、もう夢ではなく現実になっているのです。

でも、どうして中学生が金メダルや銀メダルを取れたのか考えてみてください。その道のりには、私たちが想像もつかないほどの努力や練習があったはずですよ。

オリンピックに出場して金メダルを取るという夢を追い続け、努力と周りの人の支えがあったからこそ取ることができたメダルなのです。

今、またコロナウイルスの変異株が広がり、緊急事態宣言も出されて夢を追いたくても大きな壁が立ちはだかる状況になっています。しかし、こんなときだからこそ、皆さんも夢を温め続けてほしいと思います。

2学期は1年間で一番長く、いろいろな行事が予定されています。今後のコロナの状況によって制限されることがあるかもしれませんが、今まで以上に、一人一人が感染対策をして、学校が休校になることなく楽しく充実した2学期になるようにしましょう。そのために、手洗い、マスク、ソーシャルディスタンス、換気を常に意識して行動するようにしてください。

🌻 のぼり棒ができました

本校ののぼり棒は、安全基準を満たしていないことから数年前に撤去されていましたが、念願かなって夏休み中に新しいのぼり棒を設置していただくことができました。設置場所は掲揚台の東側です。上までの高さは3mぐらいありますので上手に登れるようになればかなりの握力や筋力のアップが期待できそうです。当面は密にならないように学年割当をして使ってもらいます。安全に気を付けて楽しく遊んでほしいと思います。

